

## 基本的施策6：【農業】収益性の高い農業経営、競争力のある産地の育成

目標項目	単位	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	目標	評価
農業産出額	億円	327	326	330	310	320	330	350	—	—	350	横ばい。市推計の為、他自治体と比較不可。
米自給率	%	110	113	123	125	125	118	120	112	—	116 ㊦	H20以降は目標達成している。
販売金額 1千万円以上の農家数	戸	763 (H17)	—	—	—	613	—	—	—	—	800	H22減少。販売農家に占める割合は増加。(H17：12.5%⇒H22：15.5%)
販売金額 2千万円以上の認定農業者の割合	%	—	—	—	—	—	38.3	35.0	39.7	44.3	50	年度によって差が出る。当該年度の新規・更新者の値であるため暦年変化を図り難い。

		前期計画 (H18~H22)	後期計画 (H23~H26)	事業の成果と課題
基本的施策 (主な事業)	収益性の高い農業経営確立・生産力向上	<p>制度資金利子補給(近代化資金、L資金、災害被害対策、口蹄疫緊急対策：H22のみ)</p> <p>活力ある高収益型園芸産地育成事業(施設・機械の導入支援、県 1/2~1/3、市 1/20) 補助 H23：27件、390,774千円/H24：36件、344,063千円/H25：35件、333,037千円/H26：27件、463,884</p> <p>経営体育成支援事業(国、施設・機械の導入支援、H25：3件) ふるさと農業活性化対策(市単、生産組織育成型、低環境負荷型、新技術育成型)</p> <p>水田農業担い手機械導入支援事業(H23~) 県 1/3、市 1/6 H26：12件</p> <p>植木・花卉振興対策事業(緑花木生産団体等の研修、技術向上支援) …県苗木農協、三瀬植木組合、くるめ緑花センター協同組合、植木農協、花卉農協、花き生産組合、植木・花卉市場連絡協議会</p>		<p>① 国・県の事業を活用し、施設や機械の導入支援を積極的に実施してきた。特に北野町を中心としたハウスの整備により県内有数の施設園芸産地に成長している。</p> <p>② ブランド化事業はロゴマーク活用やPR事業等により認知度向上を図ってきた。ロゴマークの認知度は66.1%(H25市民意識調査)</p> <p>③ ロゴマーク導入はJA独自ブランドや近隣自治体との関係等もあるが、JAくるめやJAみづま、道の駅くるめを中心に拡大した。</p> <p>④ 中国合肥市との経済交流を活用し輸出に向けた取組を行っているが、現時点で中国への農産物の輸出は難しい。今後は、県・九州の取組や、既存の商流を活用し、輸出障壁の低い香港等へのアプローチの強化が必要である。</p> <p>⑤ 6次産業化に取り組み起爆剤となっている。成功事例を作っていくには専門家によるアドバイスなど細やかな支援が必要である。</p>
	久留米産農産物の販売力強化	<p>ブランド化推進協議会(H20~H22) ・地域団体商標登録支援 ・認証制度の検討</p> <p>農産物ブランド化事業(販売力強化推進協議会 H23 設立) ・キラリ久留米ロゴマーク導入支援(箱・ポーション36品目) ・共同PR(アグリフードEXPO大阪、農業まつりなど)</p> <p>農産物輸出促進事業(販売力強化推進協議会 H23 設立) ・中国合肥農業産業化交易会(H23、H24)久留米フェアin合肥H24 ・県香港フェア(柿)H25~、九産連(船便輸送実証実験に参加 H25) ・輸出の人材育成(H26~、九大と連携、香港試験販売) ・緑花木販路拡大(先進事例調査、栽培技術等の確立)</p> <p>農商工連携会議(H20 設立)： …プロジェクトによる事業推進：(種なし柿商品化 H22~25、統一ブランド米販路拡大 H22~、ハト麦活用推進 H22~、バニラビーンズ H24~、肉用牛販路拡大 H25~) …農商工連携推進事業補助(補助率 1/2、商品化支援 300千円、事業化支援 30千円)</p> <p>6次産業化交流会、支援事業(市 1/2 補助、H24~) ・商品化支援 30万円：4件(H24)、6件(H25)、2件(H26) ・販路拡大支援 50万円：1件(H24)、4件(H25)、3件(H26)</p>		
施策評価	<p>販売金額1千万円以上の農家の割合は上昇しており収益性の高い農業経営が図られていることが伺える。またリーフレタスやサラダ菜など大規模産地の育成も図られている。担い手の高齢化などを踏まえ、県や農業団体と連携して計画的に産地育成を図る必要がある。販売力強化は今後の取組によって成果に繋げていくことが課題である。</p>			